



シルバーとなみ

ふれあい

第 52 号

令和 6 年 8 月発行

発行 / 公益社団法人

砺波市シルバー人材センター

砺波市高道217の2

TEL/0763-33-4341

FAX/0763-33-5854

HP/<http://www2.ist.ne.jp/~silver/index.html>



令和6年度 定時総会 開催

当センターの令和6年度定時総会を、六月七日（金）、砺波市砺波農村環境改善センター多目的ホールにて開催しました。

今年度は、新型コロナウイルスに関する規制緩和に伴い、通常どおり会員の皆さんの出席のもと、令和五年度事業報告・収支決算、役員の選任について審議していただき、いずれも原案のとおり承認されました。

当日の出席総数は、二六三名（うち委任状提出者一七一名、出席者九二名）でした。

総会終了後には、アトラクションとして『立山相甚会（代表 松島武さん）』をお招きし、相撲甚句を中心にして南京玉すだれ、詩吟などを披露していただきました。



朝乃山を応援する甚句も披露されました
「どすこい! どすこい!」

また、総会で優良会員等受賞者として、次の方々が表彰を受けられました。

優良会員等特別表彰

- ・森瀬 太七郎 さん（二十年表彰）
- ・岡田 かつ子 さん（二十年表彰）
- ・杉本 健三 さん（理事十年）
- ・澤田 賢一 さん（理事八年）

優良会員表彰

- ・亀田 ちえ子 さん（油田）
- ・千保 美乃里 さん（梅檀山）
- ・林 信吉 さん（油田）
- ・橋場 文夫 さん（南般若）
- ・今度 豊 さん（東野尻）
- ・川合 千明 さん（出町）
- ・竹馬 恵美子 さん（出町）
- ・土倉 健三 さん（林）
- ・大浦 盛雄 さん（青島）
- ・齊藤 政治 さん（梅檀野）



受賞された皆様

新役員体制

定時総会後の第2回理事会で
新役員体制が次のとおり決定しました。

- 理事長 飯田 修平
- 副理事長 安念 幸彦
- 専務理事 堀池 純一
- 理事 川辺 知秀
- 理事 野村 美喜子
- 理事 高田 光宗
- 理事 吉川 美栄子
- 理事 多田 喜久男
- 理事 吉田 正暉
- 理事 中居 洋
- 理事 堺井 清美
- 理事 折橋 登美子
- 理事 竹山 雅晴
- 理事 伊藤 譲一
- 理事 有澤 健四
- 理事 安念 政博
- 理事 横山 昌彦

監事

- ・横山 昌彦

優良センター会員表彰

六月十四日（金）、富山県シルバー人材センター連合会の総会が「ボルフアートとやま」にて開催されました。
総会に先立ち、当センターから2名が優良会員表彰を受けられました。

- ・林 桂子 さん（出町）
- ・藤井 英夫 さん（青島）

「市民参加型 剪定講習会」が 開催されました。

六月十九日（水）、南般若地区自治振興会 忠魂碑公園・ふれあいセンターにて、会員の庭木剪定の技術向上と、シルバー人材センターの普及啓発、入会促進も兼ね、「市民参加型剪定講習会」を開催しました。

当センターの理事長である、有限会社飯田造園取締役飯田修平氏に講師を務めていただき、会員及び一般市民あわせて二十一人の参加がありました。

当日は、センター樹木管理群の班長六名も実技のサポートに入り、受講者の皆さん一人ひとり個別指導もしていただきました。

センターへの

庭木剪定の依頼は非常に多く、新規の依頼は、お断りせざるを得ない状況にあります。この講習会が一人でも多く入会につながればと思っています。



1日かけてじっくりと学びました

令和五年の事故総数は、傷害事故が三件、賠償責任事故が五件と、令和四年度に比べ事故総数が減少しました。

賠償責任事故は五件の事故が発生し、草刈作業中の刈払機による物損事故が三件、剪定作業中の物損事故が二件となっており、事故の内容から、毎日の就業前の現場の確認、会員同士のミーティングをしっかりと行えば未然に防止できることもあり、KY活動（危険予知）を徹底して行うことが大切です。

傷害事故も減少はしましたが、剪定作業中に三脚脚立から転落し庭石に頭を強打して救急車で搬送される事故が発生し、大事には至らなかったものの重篤事故につながりかねない事例もありました。三脚脚立を使用する場合は、こまめな移動を心掛け、絶対に無理な体勢で作業をしないことが大切です。



熱中症に気を付けて作業してください

安

全

だ

よ

り



今年度に入り、除草作業中の飛び石事故が一件発生し、八月には、屋外での作業中に気分が悪くなつて救急車で搬送され、熱中症と診断される傷害事故が二件発生しました。残暑が厳しい日が続きます。「あと少し！」と作業を頑張る気持ちはわかりますが、少しでも体に異常を感じた場合は無理をしないで作業を中断することも大切です。安全と健康が第一です。

対前年度事故件数比較表（8月末現在）

区分	五年度	六年度	増減数
傷害事故	3	2	-1
賠償事故	5	1	-4
合計	8	3	-5

配分金支払い日案内

令和六年	九月十七日（火）
	十月十五日（火）
	十一月十五日（金）
	十二月十六日（月）
令和七年	一月十七日（金）
	二月十七日（月）
	三月十七日（月）

会員向け専用サイト

「Smile to Smile」

登録のお願い

「Smile to Smile」とはインターネットを利用したシルバー人材センターの会員向け情報提供サービスサイトです。

このサイトは、皆さんご自身のスマートフォンやパソコンで、センターからのお知らせや就業情報の確認ができるとっても便利な会員個別の専用サイトです。

ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが「フリーランス・事業者間取引適正化等法」という新しい法律が十一月にスタートします。

請負・委任で就業される会員の皆さんは、個人事業主（フリーランス）として扱われます。この法律はフリーランスの方が安心して働ける環境を整備するため、フリーランスと発注事業者間の取引の適正化と就業環境の整備を図ることを目的としています。

この法律により、センターは会員（フリーランス）の皆さんに就業内容、報酬など就業条件を書面や電磁的記録により明示することが義務付けられます。

このことはセンター業務に大きな影響を及ぼすため、今後、センターは『デジタル化』を進めてまいります。



そこで皆さんにお願いしたいのが会員向け専用サイト「Smile to Smile」への登録です。登録が必要となる「ログインID・パスワード」が記載された通知書を先月各自のお宅へお送りしていますので、必ず確認をお願いいたします。

ご自身で登録が難しいといった方は毎月開催している「スマートフォン教室」にぜひ参加してください。教室では、スマートフォンをお持ちでない方、購入したものの使い方がよくわからなくてお困りの方にも安心して聞いていただける基本の操作から丁寧に解説します。当日は、お持ちでない方のため無料貸し出しのスマートフォンもご用意します。

デジタル化の推進により業務の効率化と経費削減を図ってまいりますので皆さんのご協力お願いいたします。

あとかぎ

『様々な闘い』

とかく、色んな意味で話題多きパリオリンピックが幕を閉じた。日本の選手団の活躍、メダルを競った各国の選手、感動をありがとう。そしてお疲れさまでした。各競技とも一点を争い、一秒を追い、漲る力と瞬間の技、鍛え抜いた筋肉の躍動。プレー一つ一つを見ると日々の努力と強いメンタルなど、私のようなレベルの人間にはとても思いも及ばない部分である。

ところが、そんな素晴らしい選手たちの蔭に不可解な判定が多く、局面で見られ、物議を呼んでいる。公平な目での審判、ビデオなどハイテク機材の確認作業が何故一部だけなのか、多くの種目に導入されないのか不思議？ もっとスッキリ透明な形で観戦したく思うのは私だけだろうか。

そして困ったことに争っているのは選手だけではない。各国間での内戦、紛争は五本の指では足りない数である。

五輪のマークの意味は五大大陸の団結と世界は一つという大きな意味が込められている。世界の二〇〇の国々がマークの様にスクラムを組み、今地球が直面している課題、「温暖化・熱帯化」対策に真剣に取り組んで欲しいものです。

ガンバっている我々シルバー世代は、澄み切った空気で緑豊かな「無二の星」で穏やかに過ごす事を切に願っているのである。

吉田 正暉記